



課外活動と人間形成

福岡歯科大学学生部長 岡部 幸司

今年の夏は記録的な猛暑が続きました。一方、夏休みには多くの学生諸君は課外活動を介して、切磋琢磨しながら充実した日々を過ごせたことと思います。運動系サークルは全日本歯科学生総合体育大会(オールデンタル)や地域大会への参加、また、文化系サークルは地域交流、ボランティア、コンサートなど多くの企画に参加したことでしょう。

これらの課外活動では、多数の学生が集い活動を行うことにより、役割分担に従ってリーダーシップや協調性が自ら涵養されます。努力が報われて良い成績や成果を上げることができた時の喜びや達成感は、その後の人生に大きな勇気や自信を与えるでしょう。逆に、努力が報われなかった時の悔しさを味わった者は、そこから立ち直るため懸命の模索をし、具体的な解決行動を取ることの意義を心に刻むでしょう。これもまた一生の宝物です。活動全般について、ルールや規律を遵守し、社会人としての倫理感を踏まえながら、実践の中で自ら能動的に学べることに意義があります。まさに「リーダーシップやチームワークを身に付けた医療人の育成」に繋がるアクティブ・ラーニングと言えるのではないのでしょうか。

私も大学時代はヨット部に所属し、現在もライフワークとしてヨット競技を続けています。ヨット競技は荒天時に転覆しても、ヨットを復元し最後まで風を読んでレースを続ける技術・体力・精神力が要求されます。これらを克服するために海上での厳しい練習や安全確保に努めることでリーダーシップや判断力、チームワーク等々、ヨット競技を通じて人間形成に大切な多くの要素を身に付けることができたと感じています。

福岡歯科大学は昨年度より、三つのポリシーとコンピテンシーを整備し、学生にどのような能力が身に付いたかを評価するアウトカム基盤型教育の導入準備を進めております。一方で、本学園が目指す次世代を担う医療人の育成には、大学カリキュラムの講義・実習だけでは獲得できないアクティブ・ラーニングとしての課外活動の要素は大変重要だと考えます。少し先の話ですが平成31年度、福岡歯科大学は36年ぶりに第51回全日本歯科学学生総合体育大会の総合主管を担当します。各競技の参加大学や競技連盟との打合せや準備など、全ての過程や経験が社会人及び医療人としての人間形成をさらに深めてくれる良い機会になると期待しております。

目次 Contents

《Featuring News》—注目のニュース—

- 3 水田祥代氏を理事長に再任
学園の役員・評議員を改選
- 4 平成29年九州北部豪雨被災地への
歯科医療支援活動に参加
- 5・6 ◆ 福岡歯科大学
スタート支援入試特待生制度を新設
◆ ペんぎん保育園開園式

《Campus News》—学園の話題—

- 7・8 ◆ 学校法人福岡学園 開学記念式典を挙行
◆ 福岡医療短期大学
平成29年度AP中間成果報告会を実施
◆ 医科歯科総合病院で次郎丸中学校生徒が職場体験
◆ 平成29年度福岡医療短期大学公開講座を開催
- 9・10 ◆ 第49回全日本歯科学学生総合体育大会結果
◆ 田村校区夏祭り・サンシャインシティ納涼祭に
学生ボランティアが参加
- 11 ◆ 健康まるごと福岡学園開催案内
- 12 ◆ 地下鉄七隈線沿線3大学合同シンポジウム開催案内
◆ 福岡看護大学公開講座 開催案内

《People》—学園の「ひと」—

- 13 ◆ 栢 豪洋前教授が名誉教授に
◆ 日本骨代謝学会で進 正史講師が優秀演題賞を受賞
◆ スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラムに
本学学生が参加

《Events》—学園行事レポート—

- 14 ◆ 福岡歯科大学オープンキャンパスを開催

《From Alumni》—同窓会だより—

- 15 ◆ 学術報告(桃園 貴功・15期生)
◆ 同窓生からの手紙(神田 晋爾・4期生)
- 16 ◆ クリニックからこんにちは!(福岡 達夫・12期生)
◆ 卒業生NOW(泉福 浩志・22期生)

《Affluent Voices》—みんなの声—

- 17 ◆ 看護大学だより ◆ 短大Voices(藏前 めぐみ・18期生)
- 18 ◆ 学生からのメッセージ(金丸 慎吾・福岡歯科大学 第3学年)
◆ 保護者からのメッセージ(池本 成志・福岡歯科大学学生後援会 理事)
◆ コラム ◆ 編集後記

《Information》

- 裏表紙 ◆ 平成30年度入学試験日程
(福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学)

《表紙写真》第49回全日本歯科学学生総合体育大会で3位入賞を果たした野球部
(撮影/林 利憲[福岡歯科大学 第5学年])